

生物フィールドワークの報告

ＳＳ科目の取り組みとして、６月２２日(土)に生物フィールドワークが行われました。滋賀県立琵琶湖博物館、大阪市立大学理学部附属植物園に出かけました。内容は以下の通りで、１年生１４人、２年生２０人、３年生９人が参加しました。

内容

滋賀県立琵琶湖博物館

講義 藤岡 泰弘氏による講義「魚から見た琵琶湖」
館内見学

大阪市立大学理学部附属植物園

講義 植松 千代美氏による講義「植物と人間」
園内観察



事後のアンケートでは、参加生徒のほぼ全員が生物フィールドワークへの参加により「生物と人間社会の関わり」について学習でき、それに対する学習意欲が高まったと答えています。

〈アンケートより抜粋〉

(生物と人間社会の関わりを)詳しく知ることができた。／生物と共生するしくみが必要と思った。
／知らないことを学ぶことができた。／実際に植物に触ることができた。／外来種の実態がわかった。
／研究には根気と手間が必要なことがわかった。

